

ホームページのほかにも市公式フェイスブック(3月22日現在、2848いいね!)でもまちの出来事を紹介しています。ぜひご覧ください。

2/25 中名寄小学校で食育出前授業



5校時目の授業にホクレンと農協の職員の方々による食育出前授業が全校児童を対象に行われました。もち米の脱穀から精米までを行い、児童たちは興味を持ちながら授業を受けていました。

もち米収穫後の作業を体験し、食への理解を深めました

3/3 名寄小学校で6年生を送る会



令和2年度は6年生50人が卒業。在校生はコロナ禍の影響で卒業式に参加できないため、6年生と在校生が交流できる最後の機会となりました。1年生は校歌を歌い、6年生を見送りました。

在校生は学年ごとに歌やクイズなどを6年生に披露しました

2/19 ホワイトマスター授賞式



名寄庁舎で行われ、2020年度は北星信用金庫が授賞しました。授賞を受けて北星信用金庫の岡本理事長は「創立70周年という節目の年に授賞できて大変光栄です」と感謝の気持ちを述べました。

長年にわたるアイスキャンデル制作・展示の功績が認められて授賞

2/27 名寄東中学校で除雪ボランティア

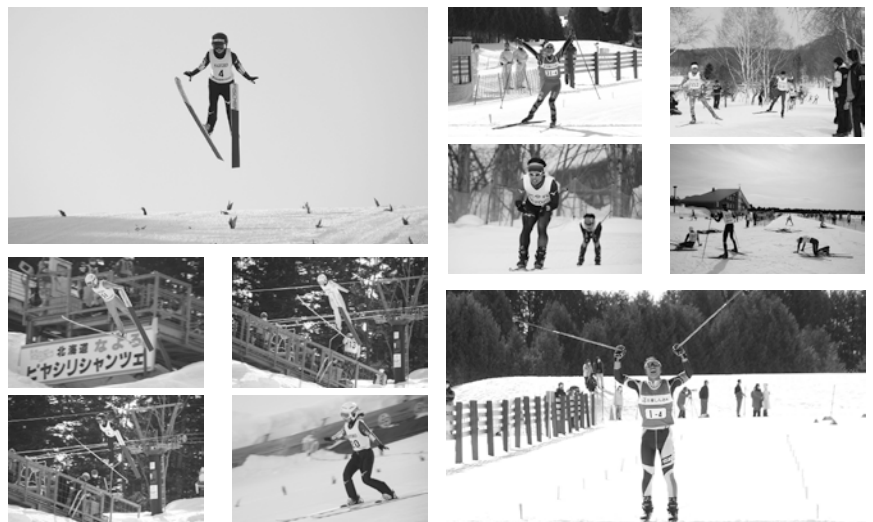


名寄東中学校の生徒およそ80人が1人暮らしのお年寄りや体の不自由な方のお宅の除雪を行いました。生徒たちは11戸の除雪を行い、地域へのボランティア活動に汗を流しました。

当日の朝はマイナス20度を下回りましたが、多くの生徒が参加

3/12~15 JOCジュニアオリンピックカップ2021

今年度、2年ぶりの開催となった「JOCジュニアオリンピックカップ2021」はエントリー参加実人員数で512人も選手が参加。4日間かけて、中学生・高校生の生徒がスペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンパインドの競技を行い、今まで練習してきた成果を存分に発揮していました。天候にも恵まれ、保護者や観客、コーチ、チームメイトの応援はいたるところで響き渡っていました。名寄在住の選手も7人(高校生4人、中学生3人)参加し、力の限りを尽くしていました。



熱い冬の戦いが繰り広げられ白熱した4日間となりました